

『「由さん」のくらしの便り』をお読みいただきありがとうございます



黒川ダリア園に咲く「流麗」という品種

300号

造園土木工として20年間働いていましたが、市議選出馬の要請があり、思い切って会社を辞めて19年たちます。早いものです。それから早朝の駅頭で「ピラ配布」を続けてきています。

一人でも読んでいただく方がいれば駅頭に立とうと通算で300号を発行してきました。

しかしあくまでも議員活動の一つであり、これからも議会活動、市民相談、学習も精進してまいります。

すべてが 住民のくらしを守るため

さらに市政報告・議員活動へ力を尽くします。ご意見・ご鞭撻をよろしく。

○心安らぎ、住み続けたい住宅都市として発展するまち

○高齢者の経験を生かし、子育て、地域のきずなを強めていくことができるまち

○子どもも主権者と認め合い、民主社会の次の担い手を育てるまち

○市立川西病院を中核医療機関として拡充し、社会保障、住民サービスが広がるまち

○川西市の財政規模に見合ったまちの整備を進める市政へ



よし くらしの 「由さん」の 便り 2012年 11月 300号	川西市議会議員（日本共産党） 住田由之輔 すみだよしのすけ 連絡先・下加茂 1-24-23 ケイタイ 090-9283-6739
---	--

市民への情報ページ、住田のブログへ。『由さんのくらしの便り』か『住田由之輔』で検索。

古い政治よ、さようなら

住民が政治の主役になる 社会をご一緒に作りましょう

財界のためでなく、アメリカのためでもない国民のための日本を



野田民主党政権はだれのための政治を行っているのでしょうか。

消費税の引き上げは国の経済を活性化するためでも、皆さんの暮らしをよくするためでもありません。法人税の引き下げがセットですから、財界の利益を守るための庶民増税です。

危険な垂直離着機・オスプレイ配備は本国アメリカでも嫌われています。

なのに日本上空を我が物顔で飛行訓練をさ

せるのは「アメリカの目下の同盟国」に甘んじ、事故やアメリカ軍人による日本人への暴行事件が起きても「起きてはならぬことが起きた」と発言するだけで、被害者の立場に立ち日本の代表として激しく抗議することすらしない。

このように日本社会の発展障害になっている、財界べったり、アメリカ言いなりの政治から卒業しようではありませんか。



民主・自民・維新の会と

日本共産党の政策を比較してください

福島県内で放射能「除染」がさかんに言われていますが、最終処分場が確保できないため進んでいません。除染されたところでも家の敷地に積まれたままです。中間貯蔵すらも決まらないほど危険物質であるからです。

福島第一原発を廃炉にするのに40年はかかるといわれています。それほど危険なものが「核のゴミ」で、原発を稼働すればするほど増え続けるのです。

日本共産党は「原発は即ゼロ」にし、太陽・水・風など再生可能エネルギーを使った電力産業を興すべきと訴えています。

民主・自民は電力業界から献金を受け、「原発の再稼働」は賛成、維新の会も大飯原発の再稼働を容認しました。

領土問題で日本共産党は、中国政府に対して尖閣諸島は日本固有の領土であること、恣意的な軍事行動は慎むことを要求。日本政府に対し

て領土問題は存在しない態度を改め、外交交渉によって尖閣領有を堂々と主張すべきと要請しています。

民主も自民も維新も「日米軍事同盟の強化」を言うだけで、外交交渉を行うことをしていません。これでは紛争は解決しません。

民主・自民・公明が消費税引き上げを決めました。維新は消費税を地方交付税の肩代わりにせよと11%へ増税の方向です。日本共産党はきっぱり反対し、所得に応じた税負担、大企業に対する優遇税制を改めることで財源は確保できると別の道を提案しています。特に内部留保資金260兆円を賃金引き上げ、正社員化、下請けへの適正単価に使用して経済の活性化に貢献せよと財界に対しても要求しています。

日本共産党はアメリカとは軍事同盟ではなく「友好条約」を結び、対等・平等に付き合っていくことを目指しています。

日本共産党の議席が増えれば、政治に変化がおきます